



2022年10月27日

各 位

会 社 名	ジャフコ グループ株式会社
代 表 者	取締役社長 三好 啓介
コード番号	8595 東証プライム市場
問 合 せ 先	管理管理グループ 古賀 慎二
T E L	050-3734-2025

ジャフコ SV7 ファンド 募集経過に関するお知らせ

当社は、2022年6月24日に設立したジャフコ SV7 シリーズが、本年9月末にファーストクロージングを迎えましたので、その募集状況、および今後のコミットメント総額についてお知らせいたします。

SV7 シリーズは、ベンチャー投資を行うジャフコ V7 投資事業有限責任組合（以下「V7」）と、バイアウト投資を行うジャフコ B07 投資事業有限責任組合（以下「B07」）、これらの両方のファンドに出資するジャフコ SV7 投資事業有限責任組合の3つのタイプのファンドから構成されています。2019年設立のSV6 シリーズまでは、一つのファンドから国内ベンチャー投資とバイアウト投資を行っていましたが、SV7 シリーズは上記のような構成にすることで、出資者の多様なニーズに応えることが可能となります。

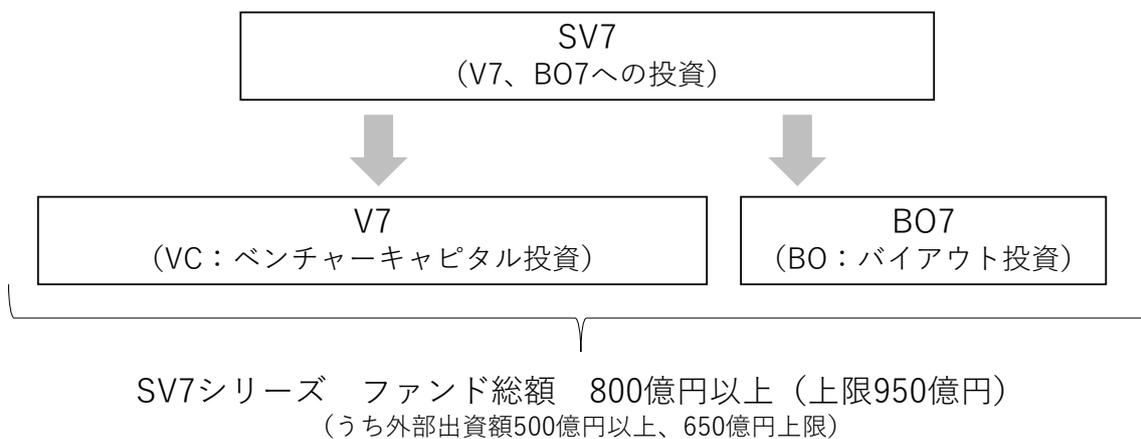
今後の SV7 シリーズ全体のファンド総額につきましては、当社における下記株主問題を含めた現状の不透明な市場環境を考慮しつつ、前回SV6 シリーズの総額800億円を上回る金額（上限額950億円）を目標としています。このうちV7は600億円以上（上限650億円）、B07は200億円以上（上限300億円）を目標とします。既に両ファンドともに本年7月より投資組入れを開始しており、今後3年程度をかけて、ポートフォリオを構築していく予定です。

本日（10月27日）現在、SV7 シリーズの外部募集額は283億円（42社）、当社出資額を含めたシリーズ総額は500億円となっています。9月末のファーストクロージングにおける外部募集額につきましては、当初500億円近い金額を見込んでおりましたが、現状でもこれを大きく下回っています。村上世彰氏の影響下にある複数名義の株主が当社株式を買い進めているため、既存出資者を含む多くの投資家が、ファンド運用に影響を及ぼす可能性を懸念し、その動向を見極めるべく出資判断を保留していることが大きな要因となっています。

当社としましては、今後3年程度の新規投資とその追加投資資金として必要な800億円（上限950億円、うち外部出資500億円以上・650億円上限）を確保するため、上記状況の解決を図ると同時に、募集期間の長期化も見据えながら、募集活動を継続していきます。

昨年来の金融引締め、地政学リスクの顕在化など先行き不透明な環境において、リスクマネーを供給する当社の役割はますます重要性を増していると考えており、強い意志をもってその責任を果たして参ります。

【SV7 シリーズの構成】 ※募集中



2022年10月27日現在 シリーズ合計額 500億円 うちV7:375億円、B07:125億円
(外部投資家出資金額：283億円、当社出資金額：217億円)

※当社出資金額には、当社パートナー等の個人出資を含みます

<ファンド正式名称>

SV7 : ジャフコ SV7-A 投資事業有限責任組合およびジャフコ SV7-B 投資事業有限責任組合

V7 : ジャフコ V7 投資事業有限責任組合

B07 : ジャフコ B07 投資事業有限責任組合

以上